2024 年 6 月 19 日
株式会社レンタルのニッケン

第 6 回建設・測量生産性向上展【CSPI-EXPO2024】に出展
～DX・EX・商品開発で建設業界の生産性向上を目指す～

株式会社レンタルのニッケン（本社：東京都港区、社長：齊藤良幸）は、5 月 22 日（水）～24 日（金）に千葉県千葉市美浜区の幕張メッセで開催された、「第 6 回建設・測量生産性向上展（CSPI-EXPO2024）」に出展いたしました。

◆開催概要◆

今回で 6 回目の開催となる本年は、出展社数 455 社・団体、小間数 2,670、屋内外を含めた展示面積が 47,000 ㎡と、いずれも過去最大規模での開催となり、また、速報値ではありますが来場者数は、3 日間通して全体で 47,000 名（前年比 2,500 名増）となりました。会場では、建設業界・測量業界の次世代を担う、建機・重機・アタッチメント・建設 DX・i-construction など、 進化し続ける業界最先端の製品・技術・サービスが一堂に集結しました。

■当社の屋内・屋外展示ブースの様子

<u>１）自社開発商品の展示</u>

自社開発商品といたしましては、次世代資材運搬＆楊重機 スカイテーブル「Diana」、次世代電動走行作業台 スカイランナー「Apollo」や、先日プレスリリース発表を行いました建設現場向け堆積管理システム「Smart Level™」など、多くの自社開発商品の展示・実演を実施いたしました。

■スカイテーブル「Diana」

■スカイランナー「Apollo」

■堆積管理システム「Smart Level™」

２）建設ＤＸ関連商品の展示・セミナー開催

発表当初よりお客様にご好評をいただいております、オンラインレンタルの紹介ブースを設け、建設 DX の推進による業務効率化を目的として、お客様に新たなご提案を行いました。さらに、特設会場では「生産性向上に応えるレンタル DX～変革の成果と未来の可能性～」のセミナーを開催し、こちらも様々な業界から多くのお客様が参加され、ご好評を頂きました。

■建設 DX 展示の様子

■オンラインレンタル

■セミナー開催時の様子

３）環境配慮商品の展示・セミナー開催

当社は商品開発や、レンタル商品の使用燃料において環境・脱炭素の観点からバイオディーゼル燃料の採用や、EV 商品の導入を推進しております。今回の当社展示ブースでも、バッテリー駆動で低騒音・低振動、排出ガス 0 で屋内作業にも適した電動ユンボや、交換型バッテリーによる充電ダウンタイムを解消した、電動高所作業車「X-LIFT コンセプトモデル」などの展示を行いました。また、「建設現場におけるカーボンニュートラル実現に向けて」と題し、特別セミナーも開催し、こちらも多くのお客様にご参加頂きました。

■電動ユンボ

■X-LIFT コンセプトモデル

■セミナー開催時の様子

当社は、自社開発商品や建設ＤＸ関連商品、環境に配慮した商品の展示などを中心に出展を行い、出展社による製品・技術に関する PR セミナーや、特別セミナーなども実施いたしました。開催期間 3 日間を通して、大変多くのお客様や関係者にご来場を頂き、心より御礼申し上げます。

本件に関するお問い合わせ先
◆報道関連のお問い合わせ先
株式会社レンタルのニッケン　広報チーム　03－6775-7825